

東京都石神井学園外 5 施設の指定管理者候補者の決定について

1 対象施設

施設種別	施設名
児童養護施設	東京都石神井学園
	東京都小山児童学園
	東京都船形学園
	東京都八街学園
	東京都勝山学園
	東京都片瀬学園

2 指定期間

- (1) 東京都石神井学園及び東京都小山児童学園
平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで（5 年間）
- (2) (1) 以外の施設
平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで（3 年間）

3 指定管理候補者名

社会福祉法人 東京都社会福祉事業団

4 選定経過及び選定理由

外部委員と行政機関関係者による選定委員会において、書類審査及び事業者ヒアリング等により指定管理者候補者を選定しました。

(1) 選定方法

ア 東京都石神井学園及び東京都小山児童学園
虐待による重篤な症状を持つ児童等を確実に受け入れるという公的な役割を果たす施設であり、都の政策との連動性及び管理運営の特殊性が高いことから、行政支援・補完機能を有する監理団体である現指定管理者を特命により選定しています。

イ ア以外の施設

今後、民間移譲を基本としているため、利用者支援の継続性及び事業運営の安定性を確保する必要があることから、現指定管理者を特命により選定しています。

(2) 評価項目

評価項目	
事業主体の適格性	法人運営実績
	経営実績・基盤
	施設運営実績
事業計画の妥当性	企画力・創造性
	人員計画
	収支計画
	利用者支援計画

(3) 選定理由

別表「事業計画概要及び選定理由」を参照下さい。

5 選定委員会名及び委員名

(1) 選定委員会名

都立児童養護施設に係る指定管理者選定委員会

(2) 委員名

佐藤 貢一	委員長	(玉川大学教育学部教授)
宮内 眞木子	委員	(税理士)
磯谷 文明	委員	(弁護士)
西村 信一	委員	(東京都福祉保健局事業調整担当部長)
松山 祐一	委員	(東京都福祉保健局事業推進担当部長)

【問合せ先】

福祉保健局少子社会対策部育成支援課

電話 03-5320-4134 (直通) 都庁内線 32-657

事業計画概要及び選定理由

別表

施設名	指定管理者候補者名	事業計画概要	選定理由（選定委員会議事要旨）
東京都石神井学園	社会福祉法人 東京都 社会福祉事業団	<p>○都立施設が担ってきたセーフティネットとしての公的な役割を果たすため、特別な支援を必要とする被虐待児や中高生の支援に、積極的に取り組んでいく。</p> <p>○グループホーム3箇所を運営するとともに、ショートステイ事業の推進、養育家庭との連携など、地域サービスの充実に積極的に取り組む。</p>	<p>○虐待による重篤な症状を持つ児童や医療的ケアが必要な児童等の支援に実績があり、今後も児童の状況に応じた質の高い支援が期待できる。</p> <p>○家庭的養護に積極的に取り組むとともに、関係機関と連携したショートステイ事業等の地域に根ざしたサービスにおいて実績をあげている。</p>
東京都小山児童学園		<p>○地域の教育機関等の社会資源も活用しながら、被虐待児等、対応の難しい児童の受け入れに積極的に取り組み、都立施設としての役割を果たしていく。</p> <p>○職員の支援能力と技術力の一層の向上を図り、個別的支援や専門的支援を充実する。</p>	<p>○被虐待児や情緒に問題を抱える児童等、処遇困難な児童を積極的に受け入れ、専門的ケアの充実に取り組んでいる。</p> <p>○高校生寮を設置して丁寧な進路指導を行うとともに、きめ細かなアフターケアにより退所後の進路先への定着を図るなど、高年齢児童の自立支援に実績をあげている。</p>
東京都船形学園		<p>○児童の個々の特性に応じた自立支援計画に基づき、児童の個性や主体性を尊重した利用者本位の支援を一層進めていく。</p> <p>○グループホームや家庭的な寮運営により、一般家庭に近い生活体験をより一層推進していく。</p>	<p>○児童相談所、学校等と連携・協力しながら、児童の個々の特性に応じた自立支援計画を策定し、きめ細かな支援を実施している。</p> <p>○児童寮、グループホーム及び自立支援寮で、児童の状態に合わせた多様な支援形態による家庭的養護を推進している。</p>
東京都八街学園		<p>○児童の個々の特性に応じた自立支援計画に基づき、児童の個性や主体性を尊重した利用者本位の支援を一層進めていく。</p> <p>○チューター制度によるOJTを推進するとともに、園独自の施設内研修等により、サービス提供の中核となる職員の育成を図る。</p>	<p>○児童相談所、学校等と連携・協力しながら、児童の個々の特性に応じた自立支援計画を策定し、きめ細かな支援を実施している。</p> <p>○支援技術や知識の組織的な継承、研修成果のフィードバック体制の構築など、人材育成について積極的な提案がなされている。</p>
東京都勝山学園		<p>○児童の個々の特性に応じた自立支援計画に基づき、児童の個性や主体性を尊重した利用者本位の支援を一層進めていく。</p> <p>○入所児童一人ひとりに育成担当者を定め、児童との愛着関係の形成、向上を図りながら、育成支援及び自立支援に取り組む。</p>	<p>○児童相談所、学校等と連携・協力しながら、児童の個々の特性に応じた自立支援計画を策定し、きめ細かな支援を実施している。</p> <p>○児童一人ひとりの個性等に応じた柔軟できめ細かな養育を行うことで、児童との愛着関係構築に積極的に取り組んでいる。</p>
東京都片瀬学園		<p>○児童の個々の特性に応じた自立支援計画に基づき、児童の個性や主体性を尊重した利用者本位の支援を一層進めていく。</p> <p>○児童が地域の一員として安定した生活を送れるよう、地域との良好な関係の維持向上に努める。</p>	<p>○児童相談所、学校等と連携・協力しながら、児童の個々の特性に応じた自立支援計画を策定し、きめ細かな支援を実施している。</p> <p>○年間を通じた様々な行事の実施や地域資源との連携により、余暇活動を充実し、児童の生活の質を高めている。</p>